黒い画面に消しゴムで、かいてみよう！part.1

＊小学校で白い画用紙にかくことは取り組みますが、今回は画面全体をえん筆でぬり、表したいものを消しゴムで消してかく「白黒逆転」の題材です。自分が「このようにかきたい！」と思うものを、一生けん命に表してみましょう。

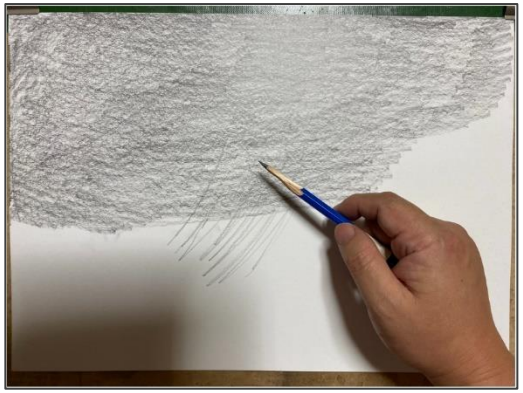
①８つ切り画用紙（３９㎝×２７㎝）を用意します。

【他に用意するもの】

６Ｂ、４Ｂ、３Ｂ等のこいえん筆、
プラスチック消しゴム、
カッターナイフ、　色えん筆

②えん筆を図のような持ち方で、画面全体をぬっていきます。

＊手は大きくうごかします。使うえん筆は、こい種類（３～５Ｂ等）がよい。



③画用紙の半分くらいをぬったところです。（この時、どのような絵をかこうと考えておくとよい。）

④画用紙の全部をぬったところです。（まだ、画用紙に、ぬりムラがあります。）

⑤ぬりむらをおさえるためにティッシュペーパーを軽く持ち、円をかくように、画用紙全体にえん筆をすりみます。（④と比べて画用紙の暗さがうすくなるので、くり返し、えん筆でぬります。）

⑥画用紙をたて向きに置いて、消しゴムで消しがきを始めます。

黒い画面に消しゴムで、かいてみよう！part.2

⑦消しゴムに入れる力の強弱で白い線のこさが変化します。

⑧絵からはなれて、画面全体を見て、消しがきを続けます。

⑨まちがった場合は、えん筆で白い線の上からぬったり、指などでぬりこめば、白い線を消すことができます。

⑩白い線をよりこくしたい時は、消しゴムで、くり返し消しがきをします。

⑪色えん筆で白い線をぬっていきます。

⑫完成です。
題名　「 秋の森 」

最後に・・・

①「自分が、何を、どのように表したいのか」を確かめながら楽しんで製作しましょう。
②片づけをしっかり行いましょう。
③仕上がった作品は大切にしましょう。